

2023 10 えんだより



ArteKodomotoki

社会福祉法人 種の会 アルテ子どもと木幼保園

〒164-0001 中野区中野 1-59-5

Tel 03-3365-0602

ホームページ URL <http://www.tanenokai.jp/>

## お知らせ

- 6日（金）15時から運動会の準備をします。保育者が準備に参加できるよう、可能なご家庭は早めのお迎えにご協力をお願い致します。
- 防犯対策として門の暗証番号を10月2日（月）昼12時より変更致します。変更後にチャイルドケアウェブのメールにて新番号を連絡しますので、確認してください。
- 園前の交差点を園児だけで横断する姿を近隣住民が見かけ、ご心配の声を頂いております。降園後（引き渡し後）のお子様から目を離さないようお願い致します。
- 0歳1歳アート組の夕方お迎え時、飛び出しや見失いを防ぐ為、受け入れ室入口扉を夕方から閉める事とします。お手数ですが扉の開け閉めにご協力下さい。

October 10 2023						
sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
1	2	3 全体練習	4 0歳児健診	5 全体練習	6 発育測定	7 運動会
8	9 ハッピーマンデー	10 音楽あそび	11 運動あそび	12	13	14
15	16 音楽あそび	17 避難訓練	18 0歳児健診 運動あそび	19	20 地域防災訓練 (5歳ナノ組)	21
22	23 音楽あそび	24	25 運動あそび	26	27 誕生会	28
29	30 音楽あそび	31	※年間行事予定では避難訓練を20日に予定していましたが、17日に変更しています。			

澄んだ青空と心地良い風が秋を感じさせてくれます。  
涼しくて動きやすいこの季節は**運動の秋**です。協調性や和を大切にする日本の運動会は、伝統的な行事でもあります。力を合わせる喜びの体感を通し、仲間と共に育ちあう関係を育てていきたいと思っています。みなさんも健やかな育ちを支える応援団の一員です！

園長 山田寿江



### 失敗だって価値ある経験 ～ケガに対する考え～

つかまり立ちをして転んでしまい、口の中をケガした0歳児さん。翌日の連絡帳に「“こうすると痛いんだ”ということを学びながら、身体の使い方を覚えていって欲しいです」と書かれていました。ドイツの教育プログラムには「子どもにはケガをする権利がある」という言葉があります。小さなケガを繰り返し大きなケガを予測する力が養われていくという考えです。年齢や経験に応じて環境から学び対応できる力をつけて安全への意識を高めていって欲しいと思っています。



**サーキット遊び**は、動きたい欲求を満たしながら身体能力を高める活動です。感覚・思考・運動の連携により脳からの指令をこなし、行動をコントロールする自己抑制ができるようになります。「こうしなさい」と指示されるよりも繰り返しの中で、おのおのが“こうしてみよう”と考え、新しい自分に挑戦していく経験が重要です。その子なりの動きを尊重し、自分の能力を知ることが、危険を回避する力にもなります。

### 法人種の会メソッド ～運動会へ向けて～

運動会は、2～5歳クラスの参加です。当日までのプロセスとその日の姿ありのままを受けとめ、一人ひとりの成長を分かち合いたいと思っています。後日配信もしますので、ぜひご覧ください。  
**年中児のパラバルーン**は、職員と年長児が演技している動画を繰り返し観て“やりたい”が高まったところで練習です。その後は自分達の映像を見ながら、より良くしていくために意見を出し合います。自分たちを客観的に観る視点が生まれ、思考の幅を広げてくれます。

**年長児の組体操**は、組み合わせや位置を決めません。

「どこでもいい、誰とでもいい」を合言葉に、2人組、3人組…と技を繰り返し、人数が合わない時など自分達で考えて対応できるように練習をしていきます。運動会へ向けての歩みそのものが学びです。

子ども達だけでの入場は、会場が一体となる瞬間です。ドキドキとワクワクが入り混じる臨場感を体感して、「しっかり見ているよ」「応援しているよ」のあたたかな手拍子を贈って下さい！

そして「よくがんばったね」と抱きしめてくださいね！

どこでもいい 誰とでもいい  
友だちと つながる  
あたたかいふれあいが 広がる  
ぶつかることだって ある  
こうして 心地良い関係が  
つくられていくんだなあ

## ～みんなで食べるとおいしいね～

主任：中村

お迎え時給食のサンプルの前で、子ども達が保護者とやり取りする様子が、毎日みられます。

「今日野菜全部食べられたよ」

「凄いな。大根あまり好きじゃなかったよね？」

「味噌汁には入っているのはおいしい！」

「じゃ、家でも入れていい？」

「いいよ」

全部食べられたという話から、家での献立が増えた瞬間でした。



また、0、1歳児クラスの友達も、「アッ」と声を出して指をさし、食べた物を伝えようとする様子がみられます。3歳児クラスが食事をしている時に行ってみると、

「かぼちゃ食べられるよ！」「おれも食べられるよ」と言いながら、大きな口を開けて食べていました。そんなやりとりを聞きながら、席について食べ始めた女の子が「皮も食べられるよね」と話し始めました。「そうだね。食べられない皮もあるけど、これは食べられるよね」「私は皮好きだから、家でも食べているよ」と会話が続けました。みんなで食事をする事で、会話も食に関する事だけではなく、自分の経験や知っている事を話し会話を楽しんでいます。自分の事を話したり相手の話に耳を傾けたりと、大切な時間になっています。個食が増え会話のない食卓が増えている中で、楽しく食べる事の重要性を改めて感じた瞬間でした。

食事を友達や先生、家族と一緒に食べながら、食事って楽しい！！と思える時間になって欲しいと思います。

## ～喧嘩～

入園希望の方からこんなお話がありました。

主任：黒木

上の子が通っていた園は喧嘩になる前に保育者が仲裁に入ってくれました。小学校に入学後、子ども同士のトラブルが多発して学校に呼び出されることが続きました。小学校の先生はお互いの気持ちを聞き出し、子ども同士で解決できるように導いてくれました。自分の子どもには幼児期にそのような経験をさせたかったと思い、第2子をアルテに入園させたいと考えています。

アルテでは幼児クラスで喧嘩が起きた時には PEACE ルームでお互いの気持ちを伝え合います。相手の意見を聞く事、自分の気持ちを伝える事、解決の方法を友達と一緒に考える事が大切だと考えます。3歳クラスの時言葉で表現できないこともあるので保育者がサポートすることもあります。5歳児は子どもだけで話し合います。もちろん相手を傷つけるような暴力は絶対にいけないことですが言葉も心を傷つけます。相手の気持ちと自分の気持ちのバランス。大人でも難しいことですが、子ども達も日々経験しながら人との関わりを学んでいます。



ピースルームは仲良くまったりする時にも使われていますよ。



※今月の表紙の写真は、ゆりな先生が撮ったナイスショットです。屋上園庭のブランコをぐるぐる回して遊ぶことが大好きな3歳ナノ組さん。楽しくて仕方ないということが表情から伝わってきますね。

表紙バックの作品は5歳ナノ組さんが作ったお月見団子です。よく見ると個性がありますよ。

# Atoo

たくさん遊んで、たくさん食べて、まとまった睡眠もとれるようになってきた子ども達。動きもますます活発になってきました。

お部屋で、マットや小さな階段などを組み合わせて運動遊びをしました。ぶら下がった風船に手を伸ばしたり叩いたり、フラフープをくぐったりと思いつきに気になるところで体を動かしました。

みんなが集まって遊んでいる中でも我関せず、ままごと遊びに夢中になっていることが多いHくんですが、この時ばかりは別だったようです。坂に見立てた板にハイハイで登ると、しばらくその場に座って佇んでいました。目線が少し高くなっただけでも様子が違って見えたのが面白かったのかもしれない。



久しぶりに園庭で遊びました。

頭上には、たわわに実ったキウイフルーツ。手を伸ばして「何だろう？触ってみたい」という気持ちをアピール。その場で、もぎたての実を握ったり撫でたりして感触を確かめました。

歩ける子は靴を履いて散策です。

Kさんは、庭に咲いていたアサガオを見つけて近寄りました。花を摘んで渡すと裏にしたり表にしたりしてじっくり見ていました。

ままごとのポットで遊ぶのが大好きなIさんは、保育者に手伝ってもらいながら1歳アート組の子ども達が育てているピーマンに水やり。本当に水が出てくる様子に真剣な表情を浮かべていました。

秋の訪れをいっぱい体を動かしながら、肌で感じているところです。

# Ato1



## 歌に合わせて体が動いちゃう～

朝、夕のお集まりでは、歌を歌ったり、踊ったりしています。先月は『♪大きな栗の木の下で』『♪トンボのめがね』をよく歌いました。

トンボをイメージし、羽を手で表現して、左右に動かしています。歌の終わりに片足をあげる場面では、よろけそうになりながらも足を浮かせる姿もあります。ご家庭でも、披露してくれると思います。ぜひリクエストしてみてください。

## 体ひとつで楽しいよ

子ども達の中で流行しているこのポーズ。保育者も真似してみると、案外大変……！最年少のHさんも真似していました。体幹が育ってきたと感じます。

このポーズをトンネルに見立て、遊びにつなげてみました。保育者のトンネルを嬉しそうに通る子ども達。遊びを覚えたMさん、Aくんは子どもだけで、トンネルをつくる人、くぐる人に分かれて遊んでいました。



## 楽しく遊ぶためには？

少しの空間があれば、走りたくなるのが今の子どもたちである。広い保育室を利用して、“走れるコーナー”を作りました。すると、三角コーンのまわりをぐるぐると走り始めます。保育者が追いかけると、悲鳴のような喜びの声で逃げ回ります。気づけば、子どもと保育者の額には汗が！疲れた子はマットで休憩～。Tくんは「がんばれ～！」とポンポンを持って、走っている子を応援していました。

子どもたちの動きが大きく、素早くなってきたことでより一層、衝突や転倒が予想されます。この活動では、“左周りで走る”“休憩するときはマットです”など簡単なルールを伝え、守ろうとする姿がありました。子ども自身が体験しながら危険を感じ考えることができるように関わってまいります。

# PICO2

## 「一緒にやると楽しいね」

ピコ組の室内や1階のホールでかけっこをしました。室内で端から端までを走ったりホールではコーンを置いてその周りを走ったりしました。そして5歳の子も達格好よく走る様子をピコ組の子も達に見せてくれました！5歳の子も達は名前を呼ばれると「はい！」と格好良く返事。担任の合図に合わせて走ると、ピコ組の子も達も「おー！！」「格好いい！！」とキラキラした目で見ていました。

担任がかけっこをする前に名前を呼ぶと恥ずかしそうな様子を見せたり、手だけをあげたりする子、5歳の子も達のように元気よく返事をしている子など様々な様子を見せてくれました。ある時、D君とEさんがかけっこをした時のこと、担任の合図で走り出した二人。D君がコーンの曲がり角を曲がろうとした時にふと後ろを向いてEさんが来るのを待っている様子を見せました。EさんがD君に追いつくとまた走り始めて二人で一緒にゴール！！とても嬉しそうな表情を二人ともしていました。仲間意識が芽生えたような、子ども達同士の関わり合いでした。



2人組でルールのある遊びに取り組むことを楽しめるようになってきました。ある日、色のついたボールを自分たちの持っているカゴの中に入れて進んでいき、最後、ゴールでボールと同じ色のバケツの中に分別して入れる協技を行いました。

KくんとAくんが2人組になり一緒にカゴをもって「よーいどん！」の掛け声でスタートしました！赤色のボールと青色のボールを自分たちのカゴの中に入れておくと、Aくんがボールを取るのが少し難しそうな様子を見せました。するとそれを見ていたペアのKくん。自分の手で取ったボールをAくんに優しく手渡し、Aくんにカゴの中にボールを入れてもらっていました。その後2人で協力してバケツの中に入れてボールを分別してゴールにたどり着くととっても嬉しそうな表情を見せてくれました。そんなほほえましい場面もありながら、楽しみながら協技を行っています。運動会当日も子供達同士が協技中どのような関りを見せてくれるのか楽しみです

※協技とは…友だちと協力しておこなう種目のことです。

# ナノ3

## 3歳ナノ組のせかい

「この曲知ってるよ、ディズニー！」

3歳ナノ組はミニパラバルーンを行います。実際にミニパラバルーンに触れる前に、4、5歳さんのお手本動画を鑑賞しました。何度も繰り返し見ているうちに動きを真似したり歌詞を口ずさんだりする子ども達が増えてきました。また自分が最初に青とピンク、どちらのパラバルーンなのか、誰と同じグループなのか顔写真を見て確認する姿もありました。

「早くやりたーい！」と期待はどんどん高まります。



ようやくミニパラバルーンを使った練習が始まりました。保育者の話を聞きながら逸る気持ちを落ち着かせ、いざチャレンジ！動画で見て聞いた歌を口ずさみながら、全身を使って表現します。子どもたちの顔からは、嬉しそうな笑みがこぼれていました。

## 倒して積み上げて……

もう一つの協技は箱倒しです。2人組で出発し、前方に立ちかかる箱を、ポーン！と吹き飛ばします。子ども達の飛ばし方はダイナミック！とってもいい表情で箱を飛ばし、倒した箱を書いてある数字順に積み上げていきます。

1、2、3……箱に書いてある数字を見ながら積み上げているとこんなやり取りが聞こえてきました。

Sさん「こっちはやるから1をお願い！」

Aくん「え？なに？（Sさんの箱を手伝おうと手を伸ばす）」

Sさん「あっ、ちょっとAくんは1、1だってばー！」  
なんと役割分担して箱を積み上げようとする姿がありました。AくんもSさんの声を聞いて伸ばしかけた手をひっこめて1の箱を取りに行きます。2人で協力したからこそ積み上げられた高い箱。

巧技台の上で2人そろって仲良くポーズをし、やり遂げた顔をしていました。

※協技とは…友だちと協力しておこなう種目のことです。



# Nano4

## ～憧れのパラバルーン～

楽しかった夏のプール遊びもあっという間に終わってしまいました。プールが終わると共に少しずつ近付いてくる運動会！子ども達も楽しみにしています！

ある日のお集りでは運動会に向けた話を子ども達に話しました。昨年の運動会の事をよく覚えていて「この前は小さいパラバルーンをやったね！」「4歳さんは、青とか赤の大きいパラバルーンをやるんだよね！」という声が聞かれました。最後に「みんなの大好きなお父さんやお母さんが見に来るんだよね！」と話した時には「ヤッター！」と大喜び。こうしてやる気充分で運動会に向けてスタートをしました。

パラバルーンは、最初に先生達の見本の動画を視聴します。動画がスタートすると「あ！〇〇先生だ！」「キャーキャー」などと、興奮しながら見ていましたが、段々と見慣れてくると今度は動画の動きと同じ動きをしようとする子ども達。両手でパラを持っているような動きに見立て、左右に動かしたり、体を前後に動かしたり、まるで自分たちが動画の中に居るかのようになをしてみました。そのうちに今度は「早くパラバルーンやろうよ！」「いつやるの？」と興味が湧いてくる子ども達。とてもやる気に満ちていました。



運動会総練習 1 回目。いつもとは違う雰囲気子ども達も少し緊張した様子です。見どころのひとつである技“ウェーブ”は子ども達が順に立ち上がり、生地が波のように美しく動く大技です。ところが、バルーンは沈んだまま、子ども達がキョロキョロと顔を見合わせるだけです。そのうち A くんが「B くん！B くんが最初でしょっ！」と大きな声を出しました。B くんは顔を赤らめてムッとしていましたが、そのうちピョンと跳ね上がりました。2 回目も同じことが起こりました。沈んだバルーンを見つめる周りの子ども達から「B くんっ！」と急ぎ立てる声が響きます。今度は B くんも大きな声で「もうやったんだよっ！」と言い返しました。技の順番をしっかり覚えている B くんは 1 回目も 2 回目もみんなが気付く前に跳ね上がっていたのです。1 回目は納得いかないまま動きましたが、2 回目はちゃんと自分は間違っていないことを主張できた B くん。大切な力がついているなと感じました。

# Nawo5

## だれでもいい！どこでもいい！

運動会に向けて日々練習に励む子ども達。毎日「今日は組体操やる？」と目をキラキラ輝かせています。組体操をやるときの合言葉は昨年の5歳さんから引き継いだ言葉。『だれでもいい！どこでもいい！』です。ある練習での1コマです。6人組をつくるときになかなか決まらないことがありました。

「4人でいいや！」と声が聞こえたので、「6人技ができないから6人になりましょう」と声をかけ、6人組ができるまで見守りました。

どう分かれるかそれぞれが考えました。自分は6人組になっているけど「誰か2人がそっち行って」と声をかけ続ける子、ジャンケンで移動する人を決めようとする子、きつと嫌なのだろうけど状況を見かねて自発的に移動する子……。どうかしようとう奮闘したり待っていたり、ひとりひとりの姿は様々ですが、子ども達なりに周囲を見たり感じたりしているようでした。

組体操において、立派で派手な技はもちろん見どころです。でも、このように技に至るまでの子ども同士の関わりやプロセスもとても大切で、ぜひ注目していただきたい見どころです。短い時間の中で繰り広げられる葛藤や勇気に子ども達の成長を感じてください。

そしてあたたかく盛大な拍手で応援してください。



## えいえいおー！



くじ引きリレーは子ども達が大好きな競技です。チームはくじ引きで決まるので、毎回仲間や順番が違います。

バトンの渡し方を工夫したり、負けていても「後の友達が抜かしてくれるかもしれないから」と諦めずに全力疾走したり、勝ちにこだわって成長する姿がみられます。

勝負の最後は、負けたチームにも健闘の拍手を送ります。悔しくて涙が出ることもあるけれど、誰も投げたしたりせず次へと繋がる活力に変わっています。悔しがる仲間の背中をさすったり、ただ側にいてくれたり。友達に寄り添うことのできる優しいクラスです。

リレーあそびをしていた日のこと。1回戦を終えた後、普段は数回チームを変えて行うのですが、同じチームでもう1度勝負をすることにしました。「作戦タイム」をつくると、自然とチームで円陣を組んでこそこそと話し合う姿がありました。そして、最後に「がんばるぞ〜」「えいえいおー！」と手を重ねていたのです。ほほえましくもあり、一致団結する感動的な姿に胸が熱くなる瞬間でした。

くじ引きリレーのチームは当日のお楽しみ、競技の“台風の目”はすでにチームが決まっています。対象的なルールではありますが、勝つためにどのように協力するのか……。果たして作戦タイムはあるのか…。乞うご期待！



「え～、やだ、つまんな～い」「つままないよ～」（5歳ナノ組「ケーキプロジェクト」の中で）



## 「つまらなくなる権利」

三つ目の「夏まつりたのしいケーキ」をつくり上げました。「ケーキプロジェクト」は、どの子ども心から楽しみにしています。活動の場がアトリエというのも、子ども達にとっては大きな魅力なのでしょう。

ところで、みんな楽しみにしている「ケーキプロジェクト」のどこがそんなに熱いのでしょうか。

それは、誕生月の子に楽しい気持ちや嬉しい気持ちになってほしいという願いを『ひとつ』のカタチ（ケーキ）にしなければならないところにあります。少人数とはいえ「ケーキプロジェクト」はグループでの制作のため、自分が良いと思うことややりたいことがメンバーの中で賛同を得られるとは限らず、ほぼ毎回かなり熱い議論が行われるのです。

そんなやりとり中に出てきた言葉が、冒頭に揚げた「え～、やだ、つまんな～い」でした。

「つままない」はその言葉だけを取り上げると、否定的で投げやりな気がします。そこで保育者はこう尋ねてみました。

「何がつままないの？」「つままなくならないために、どうしたらいい？」

すると実は「つままない」の奥に「自分には違う考えがある」や「話し合いだけでなく、早くつくりたい」というとても積極的な気持ちがあることが分かりました。そしてその子の考えをメンバーで共有することで対話が始まり、さらに新しいアイデアが提案され、その結果として全員の考えを練り込んだ大満足のケーキが出来上がりました。

そこに立ち会いながら、私の頭の中には数年前にイタリアの乳幼児教育施設を取りまとめるレジェンド保育者が語っていた「子どもの権利」についての話が、まざまざとよみがえってきました。



「子どもは探究する権利がある」

「子どもは学ぶ権利がある」

「子どもは成長する権利がある」

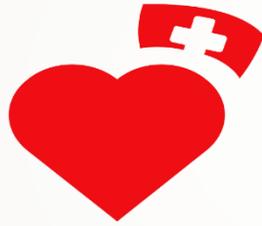
「子どもはたのしむ権利がある」

「子どもはつまらなくなる権利がある」

「子どもはポーっとする権利がある」

「子どもも大人も誰もが、聴いてもらう権利がある」

子ども達は誰に教わることなく、それら全ての権利を堂々と施行します。そして他者との関わりを通して、権利の裏側まで含めた大切なことも感じています。（文責：一然）



# ほけんだより

## ケガをしたらどうする？

「かさぶたブッタ」という紙芝居を読んでケガの手当ての仕方を学びました。

◇かさぶたって何？

血が固まってできるのがかさぶた。かさぶたは傷口から細菌が入ってこないように防いでいます。

かさぶたができると気になって取ってしまいがちですが、かさぶたは傷が治ると自然にとれます。かさぶたの下では新しい皮膚が作られているので、無理にはがすと治るのも遅くなり、傷跡が残ってしまうこともあります。

## 骨はどうなっている？

お友達の腕を引っ張ったり、押ししたりしたら？

部屋の中を走ったり、高い所からジャンプしたりすると？

腕が抜けてしまう、骨折してしまう、ぶつかってしまう。全部ケガにつながる危険なこと。ルールを守って楽しく過ごしましょうと子ども達に伝えています。



職員へ AED と異物除去対応について研修を行いました。

今年は子どもの窒息事故がニュースで多く取り上げられていました。

職員が迅速に対応できるように園でも研修を行っています。



のどや気管に詰まるサイズの目安として、トイレットペーパーの芯を通過する大きさのものは異物の原因となり得ます。ご家庭でも注意して下さい。



発育測定 10月 6日(金)

0歳児健診 10月 4日(水)

10月18日(水)

10月保健指導「目の話」

# Lunch & Snack time

## 食育だより

実りの秋になりました。今年は猛暑の影響で旬の食材の出来が悪いようです。また価格も上昇していますが、旬の食材には体を作る栄養素がたっぷりです。毎日の食卓に取り入れて季節の恵みを味わってみましょう。



### アルテの畑

大根の種とブロッコリー・カリフラワーの苗を植えました。

「ブロッコリー大好き！カリフラワーはちょっと……」苦手な食材も自分で育てると格別な美味しさに変身するものです。新しい美味しさの発見につながるといいですね

### お月見団子作り

5歳ナノさんと十五夜にお供えするお月見団子を作りました。団子の粉にお水を入れて、耳たぶほどの固さにして丸めてます。熱いお湯にそっと入れて茹でました。「得意だよ！だっていつもお家でやるから」という声も聞こえてきました。



### 🍏 10月の行事食 🍎

10/7 (金) 運動会前日

〔昼食〕運動会応援ランチ(アルテ特製カレー)・ブロッコリーサラダ・りんご

10/28 (金) 誕生日会

〔昼食〕ミートローフ・ベーグル  
ブロッコリーとカリフラワーのマリネ  
コンソメスープ・バナナ  
〔おやつ〕季節のケーキ(栗)

10/31 (月) ハロウィン

〔昼食〕パンプキンカレー・ブロッコリーサラダ・りんご  
〔おやつ〕パンプキンケーキ



十五夜のお飾り



おやつのお月見プリン

### 旬の食材

りんご・さつまいも・小松菜・ほうれん草・きのこ梨・柿・里芋・大根

